会長メッセージ

福島県内は震度6弱、6強の強い揺れに見舞われました。会員の皆様大丈夫でしたでしょうか。今、支部事務局を通じて被害状況等をお聞きしております。被害状況等の報告は、3月中頃までいただければと思います。パソコンが壊れた、モニターにひびが入ったなどの被害がありましたらお知らせください。今回は、震源が深い地点ということで幸いにも津波の心配はありませんでしたが、まだまだ余震の心配があります。気を付けていただくようお願いいたします。

さて、県内のコロナ陽性感染者数もここ数週間1ケタ台で推移しています。自治体によっては、独自の緊急事態を解き14日から平常営業を行っている地域もありますが、感染予防には十分に留意いただければと思います。

コロナ関連のホットラインについては、福島県雇用労政課からの要請によりさらに3月末日まで延長することにしました。

さて、会務の執行状況ですが、1月30日に昨年の社労士試験合格者説明会を昨年に引き続き実施しました。7人の参加者があり、予定時間終了後も質問等があり大変有意義な説明会であったのではないでしょうか。後日数名の参加者より御礼のメールやはがきをいただきました。

今月は、17日の午前中にデジタル推進に関する研修と午後に第3回の業務委員会主催の研修を実施しました。また3月4日には相談所主催の研修会を開催し、同月16日には働き方改革労務監査委員会主催の「社労士診断認証制度」の伝達研修を行います。以上で令和2年度の研修はほぼ終了となります。倫理研修においては、現在3月末までeラーニングで行っておりますので、受講対象になっている会員の方はぜひ聴講し終了証の交付を受けてください。

2月12日に第4回の理事会を開催いたしました。今月2月の月間情報において承認された内容については記載しておりますが、令和3年度の総会は、会津若松市内で6月の第2週を予定しております。来賓等の招待の有無も含め詳細については、次回第5回の理事会で決めていく予定です。また、東日本大震災復興講演会は、5月30日(日)いわき市で開催予定です。講演予定者は、東日本大学長でエジプト考古学者の吉村作治氏にお願いしております。併せて高校生によるフラダンスも予定しております。　立春も過ぎ暖かい日もありますが、まだまだ寒い日も続きます。コロナ禍の中感染予防に注意をしながらご自愛いただけますよう引き続きお願い申し上げ会長メッセージとします。

令和3年2月17日

福島県社会保険労務士会

会長　宍　戸　宏　行